

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成20年4月3日(2008.4.3)

【公表番号】特表2007-523111(P2007-523111A)  
 【公表日】平成19年8月16日(2007.8.16)  
 【年通号数】公開・登録公報2007-031  
 【出願番号】特願2006-553508(P2006-553508)  
 【国際特許分類】

A 6 1 K 38/43 (2006.01)  
 A 6 1 P 7/02 (2006.01)  
 A 6 1 P 9/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 9/10 (2006.01)  
 A 6 1 P 9/14 (2006.01)  
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/465  
 A 6 1 P 7/02  
 A 6 1 P 9/00  
 A 6 1 P 9/10  
 A 6 1 P 9/14  
 A 6 1 P 43/00 1 0 5  
 A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月8日(2008.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

虚血性組織の灌流の刺激に適した、調製物の製造のためのXIII因子の使用。

【請求項2】

新しい血管の増殖による虚血性組織の灌流の刺激に適した、調製物の製造のためのXIII因子の使用。

【請求項3】

XIII因子がインビトロまたはインビボで活性化されている、請求項1または2に記載のXIII因子の使用。

【請求項4】

注射可能な、請求項1～3のいずれかに記載の調製物の製造のためのXIII因子の使用。

【請求項5】

心筋梗塞症の治療に適した、請求項1～4のいずれかに記載の調製物の製造のためのXIII因子の使用。

【請求項6】

虚血性脳卒中または一時的な虚血性発作の治療に適した、請求項1～4のいずれかに記載の調製物の製造のためのXIII因子の使用。

【請求項7】

動脈性もしくは静脈性閉塞疾患または微小循環の閉塞の治療に適した、請求項1～4の

いずれかに記載の調製物の製造のためのXIII因子の使用。

【請求項 8】

局所適用のための、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の調製物の製造のためのXIII因子の使用。